

# 二〇二二年度 入学試験問題

## 国語

### 第一回

【注 意】

- ・ 試験時間は五〇分です。（八時五〇分～九時四〇分）
- ・ 問題は一ページから七ページまでです。
- ・ 解答はすべて解答用紙の解答らんに記入してください。
- ・ 字数制限のない問題について、一行分の解答らんに二行以上解答してはいけません。
- ・ 記号・句読点がある場合は字数に含みます。
- ・ 解答用紙に受験番号、氏名を記入してください。



洗足学園中学校

1 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

30

25

20

15

10

5

60

55

50

45

40

35

## 問一

——(1)「たとえば、車を運転して会社に行くとしよう。」とありますが、筆者がこの具体例を出した理由としてふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 科学と車の運転は、一〇〇パーセントが存在しないという点で同一であり、車の運転の例を通して、一〇〇パーセントの確実性のみを追求するべきだという考えが、説得力を持たないことを伝えるため。

イ 科学と車の運転は、ほぼ一〇〇パーセント正しい結果や安全が得られるという点で同一であり、車の運転の例を通して、〇か一〇〇かのどちらかを追求しようとする考えが、それなりにうまくいく秘訣であることを伝えるため。

ウ 科学と車の運転は、一〇〇パーセント正しい結果や安全が得られないという点で同一であり、車の運転の例を通して、真理にたどり着こうというという科学的な考えが、最初から無駄であることを伝えるため。

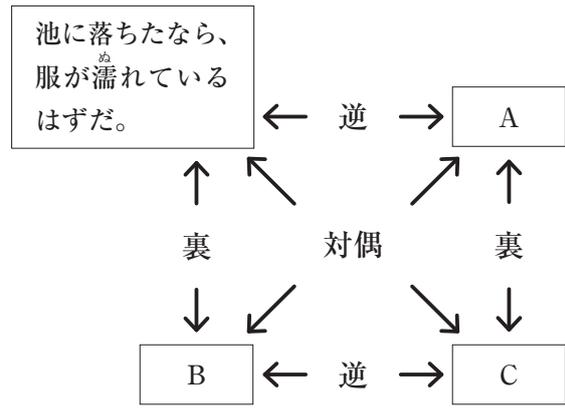
エ 科学と車の運転は、ほぼ一〇〇パーセント正しい結果や安全が得られるという点で同一であり、車の運転の例を通して、一〇〇パーセントに近い状態を目指そうとする態度が、完璧を手に入れるための唯一の選択肢であることを伝えるため。

## 問二

——(2)「科学では推測が重要だ。」とありますが、これはなぜですか。演繹の方法を用いて、解答らんに二行以内で説明しなさい。

問三

——(3)「『逆・裏・対偶』とありますが、この状態になるように、左図のA、Cに当てはまる文を、次のア、ウの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。(ただし記号はそれぞれ一回ずつ使用します。)



- ア 服が濡れていないなら、池に落ちていないはずだ。
- イ 服が濡れているなら、池に落ちたはずだ。
- ウ 池に落ちていないなら、服が濡れていないはずだ。

問四

——(4)「正しい演繹なら結論は100パーセント正しい。」「——(5)「推測の結論は100パーセント正しいとはいえない。」「とありますが、これはなぜですか。前者をA、後者をBと置き換え、解答らんに三行以内で説明しなさい。

問五

——(6)「そういう仮説」とありますが、これはどういう仮説ですか。解答らんに三十文字以内で説明しなさい。

問六

A、Dに当てはまる語を次のア、エの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。(ただし記号はそれぞれ一回ずつ使用します。)

ア さて    イ しかし    ウ もし    エ だから

問七

——(ア)のカタカナを漢字に直しなさい。

本文の内容に合うものを次のア、エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

問八

科学的という言葉には「答えが一つに決まる」というようなイメージがあるが、実際は科学が100パーセント正しい答えにたどり着くことはなく、複数の推測を検証し、おそらくはこれだろうというものをひとまず答えとしてに過ぎない。

科学的という言葉には「客観的で揺るがない」というようなイメージがあるが、実際は科学が100パーセントの客観的視点にたどり着くことはなく、仮説のうちより良い仮説と評価されたものを、さらに多くの科学者が主観的に支持することで、主観的な価値を得てきた。

科学的という言葉には「答えが一つに決まる」というようなイメージがあるが、実際は科学が100パーセント確実な真理にたどり着くことはなく、複数の可能性の中から新たに仮説を積み重ね、完璧ではなくともより良い仮説をとりあえず真理と呼んでいる。

科学的という言葉には「客観的で揺るがない」というようなイメージがあるが、実際は科学が100パーセント正しい結果や真理にたどり着くことはなく、検証を重ねて可能な限り100パーセントに近いところを目指すことで、それなりにうまくやってきた。

2 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

30

25

20

15

10

5

60

55

50

45

40

35

95

90

85

80

75

70

65

---

130

125

120

115

110

105

100

問一 —— (2) 「優越感」とありますが、これを別のことばに言いかえたものとしてふさわしい表現を本文中から十一字で抜き出しなさい。

問二 —— (3) 「どこで失敗してしまったんだろう……。」とありますが、失敗の原因はどのようなことですか。解答らんに三行以内で説明しなさい。

問三 —— (4) 「鬼神」とありますが、「鬼」という語句が含まれる次の一〜五の成句の意味を、後の「意味」ア〜オの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

一 鬼に金棒

二 鬼の居ぬ間に洗濯

三 鬼の首を取ったよう

四 鬼の目にも涙

五 鬼が笑う

「意味」

ア こわい人やきびしく注意する人がいないすきに、のんびりとくつろぐこと。

イ 先々のことなど、どうなるかわからないのにああだこうだという人をからかっていることば。

ウ あわれむ心を少しもたないようなひどい人でも、ときには情け深くなることもあるということ。

エ 他人から見れば大した手柄でもないのに、素晴らしい手柄を立てたかのように得意になって喜ぶ様子。

オ 強い者が、さらに力をくわえてもつと強くなること。

問四 —— (5) 「怖いね、お兄ちゃん」とありますが、このときの「僕」の心情を解答らんに二行以内で説明しなさい。

問五 —— (1) 「お兄ちゃんを追い越してやろうと思った。」—— (6) 「もうお兄ちゃんを追い越そうなどは考えなかった。」とありますが、「僕」の心境はなぜこのように変化したのですか。解答らんに二行以内で説明しなさい。

## 問六

A D

に当てはまる語を次のア～エの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。(ただし記号はそれぞれ一回ずつ使用します。)

- ア びりびりと      イ てらてら  
ウ ゆさゆさと      エ わんわん

## 問七

本文中で描かれておるお兄ちゃん的人物像としてふさわしいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 「僕」の怪我に平然と対応しただけでなく、勉強も運動も得意で教師からも一目置かれておる、冷静な少年。  
イ 動揺や恐怖が「僕」に伝わってしまふときもあるが、「僕」に不安をなるべく感じさせないようにふるまっている、勇敢な少年。  
ウ 「僕」にとっては賢明で機転の利く兄であり、不在の両親に代わって「僕」が自分の目標にするに値する、立派な少年。  
エ 「僕」のことを何より大切に思っており、「僕」を助けるためであれば危険を冒すこともいとわぬ、強気な少年。

## 問八

本文に合うものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 「鉄錆の味」「ごわごわした靴下」などの五感をあらわす表現が用いられることで、山での体験を読者にも鮮明に印象づける効果が生まれている。  
イ 今の「僕」とかつての兄の姿を比較することで、当時の兄の対応の的確さをより際立たせ、今の「僕」が目標とする兄の姿へ未だ及んでいないことを暗示している。  
ウ 木々が「僕」たちを覆う様子は「僕」たちの感情と連動しており、恐怖が増すと自然の姿も大きくなるため、恐怖が失せると自然から解放されキャンプ場へ戻るといふ構成になっている。  
エ この山での体験は、普段とは大きく異なる兄の姿を「僕」が目当たりにして「僕」と兄の結びつきが著しく変化する象徴的な場面となっている。







